



医療法人錦秀会

阪和記念病院の患者様及びご家族様へ

## 診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、あなたのカルテ診療情報から得られた研究データを用いる、以下の観察研究を実施しております。この研究の目的は、あなたの診療情報から得られた研究データをまとめることです。

この研究は、医療法人錦秀会の研究倫理審査委員会にて、研究内容が倫理的・科学的観点から問題ないかどうかについて十分な審査が行われた結果、承認を受け、理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行われますので、ご協力をお願い申し上げます。

ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合やこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による診療への不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を完全に削除できない場合がありますので、ご了承ください。

### 【研究課題名】

経皮的脳血栓回収術中に生じたシース閉塞に対する Vacuum-Assisted Delivery of Thrombus (VADT) 法の有用性

### 【対象となる方】

阪和記念病院 脳神経外科にて経皮的脳血栓回収術をお受けになった患者様のうち、シース閉塞の再開通を行った方

### 【研究責任者】

阪和記念病院 脳神経外科 医長 梅原 徹

### 【研究の目的】

急性虚血性脳卒中における経皮的脳血栓回収術中に生じたシース閉塞に対し脳血栓回収用機器を用いた血栓除去術：Vacuum-Assisted Delivery of Thrombus (VADT) 法を用い、シース再開通の有無の有用性を調べます。

手技自体は全て患者様の対外（シース内）で行われるため、従来の経皮的脳血栓回収術を超えた侵襲が患者さまに加わることはありません。

【利用する診療情報等】

シース再開通の有無、臨床転帰（modified Ranking Scale）

身体項目：年齢、性別、身長、体重、最高血圧、最低血圧、脈拍

疾患罹患歴：既往症、現在治療中の疾患名、内服歴

画像検査：血管造影検査

【利用する者の範囲】

責任医師及び個人情報管理者のもと、研究情報は本研究の特定関係者のみで利用します。

【研究期間】

研究実施許可日より2027年7月23日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【個人情報管理責任者】

医療法人錦秀会 理事長 角 源三

【お問合せ先】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 脳神経外科 医長 梅原 徹  
電話番号: 06-6696-5591

医療法人錦秀会 医学研究開発部 臨床研究支援事務局 井原 智美  
電話番号: 06-6696-3150

※ ご連絡の際には、診察券番号とご氏名、ご連絡先番号をお知らせください。